

みどころ

Mikiyama

令和4年12月上旬

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

三木山森林公園 検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

タカノツメ、コシアブラは園内一円で見られます。



ジョウビタキの雌 (ヒタキ科)

今年も冬鳥のジョウビタキが三木山にやって来ました。

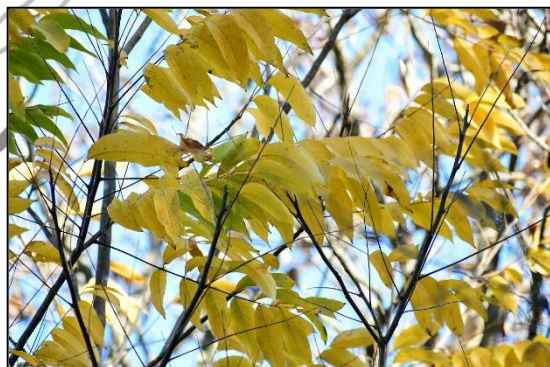


タカノツメの黄葉 (ウコギ科)

緑色→黄色→白色と葉の黄葉が進んでいます、逆光で見ると大変美しい。



コシアブラの黄葉 (ウコギ科)



ムクロジの黄葉 (ムクロジ科)

ムクロジの偶数羽状複葉(小葉が偶数枚付いています。)がきれいに黄葉しています。



ツルウメモドキの実 (ニシキギ科)

ツルウメモドキの果実が割れ、橙赤色の種子が現れています。メジロなどの野鳥が好んで食べます。



ガマズミの実 (レンブクソウ科)

美しい赤い実が鳥に食べられず、まだ残っています。



クリスマスツリー (ミキナリエ)

イベント参加者でクリスマスツリーとリースを作りました。夜はクリスマスイルミネーション(ミキナリエ?)を点灯します。



ヤブムラサキの実 (シソ科)

ムラサキシキブと異なり、葉に毛があります。実にも毛のある萼(がく)が付いています。



コガネタケ (ハラタケ科)

傘が大型で黄土色。きなこ状の粉で覆われています。柄の上部にはつばがあります。



ヤブコウジの実 (サクランボ科)

常緑の小低木です。冬に付ける赤い実が目立っています。



ウリハダカエデの黄葉 (ムクロジ科)

樹皮が緑色で、マクワウリ果皮に似ていることから「ウリ」が付いた名前と呼ばれています。黄葉しています。



ウリカエデの黄葉 (ムクロジ科)



サネカズラの実 (マツブサ科)

赤い実が林縁でぶら下がり目立っています。



トチノキの冬芽 (ムクロジ科)

冬芽が目立っています。べとべとした樹脂が付いており冬芽を守っています。